

鹿ノ台地区コミュニティバスの実証運行計画(案)について

1. はじめに

前回の令和3年度第3回生駒市地域公共交通活性化協議会において、鹿ノ台地区コミュニティバスの実証運行の対応方針について承認をいただいた。これを受け、運行計画(案)を次に示す。

2. 運行計画(案)

●概要

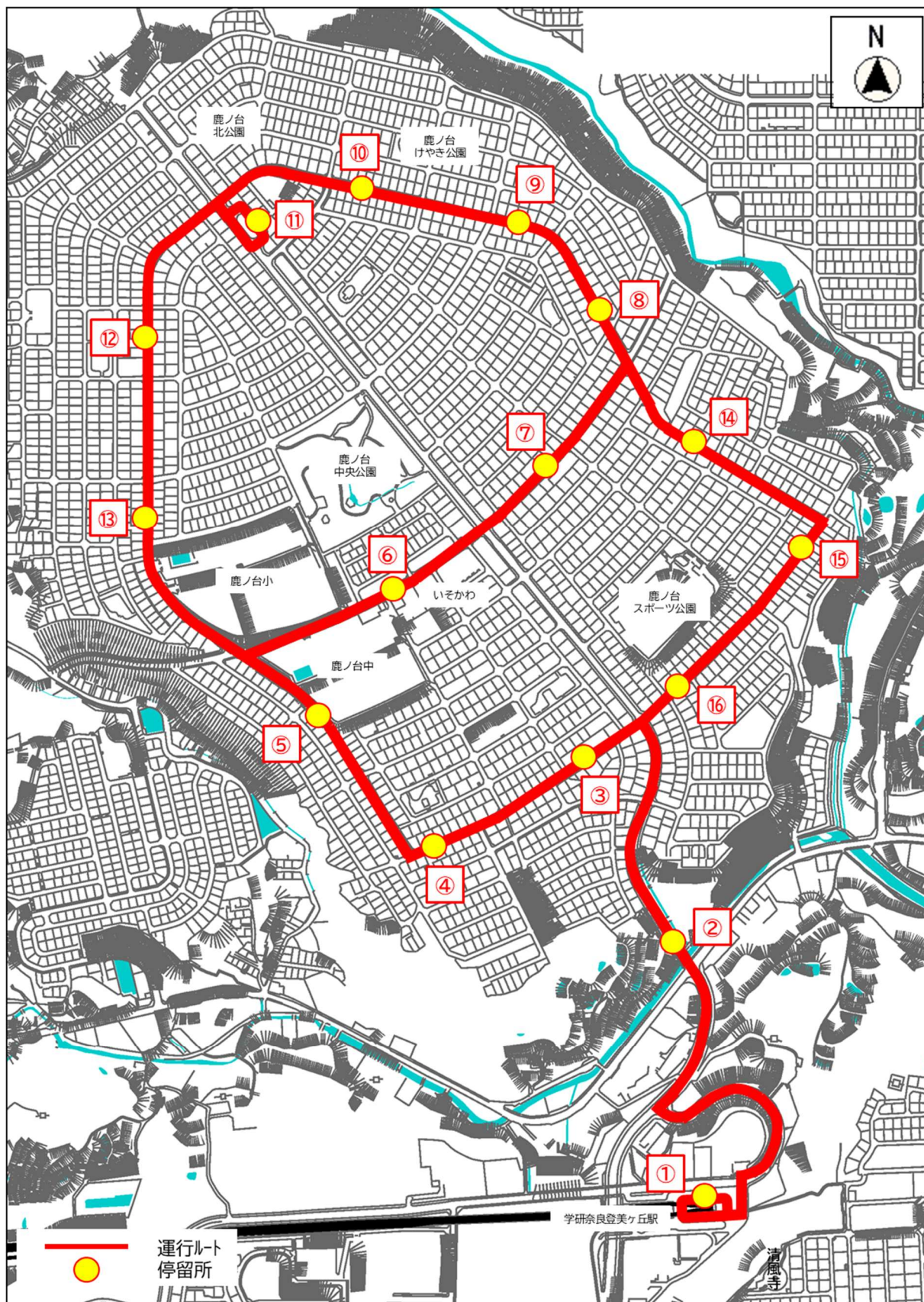
- 運行主体：生駒市がバス事業者に委託（現在のたけまる号と同様）
- 運送主体：令和4年4月以降に生駒市で選定
- 運行経路：鹿ノ台内を巡って学研奈良登美ヶ丘駅を往復（裏面参照）
- 停留所設置箇所：2箇所+14箇所×2=30箇所（裏面参照）
- 運行車両：小型バス（座席11人、立席24人、合計35人乗り）
- 運行日：月・水・金曜日（祝日・12/29～1/3を除く）
- 運行時間：概ね10時～16時
- 運行便数：8便/日(33分/便)
- 運賃：190円(鹿ノ台から学研奈良登美ヶ丘駅までの路線バス運賃と同額)
- 自治会負担：生駒市コミュニティバスの運賃200円との差額10円、
既存路線バスと重複する区間の運行経費の1/2は自治会負担

※ダイヤ、バス停位置、運行車両等の詳細については、地元、事業者、生駒市で調整し、変更になる可能性がある。

●実施スケジュールについて

- (令和3年度)
- ↓ 12月 運行計画決定
- ↓ 3月 議会・予算決定
- ↓
- (令和4年度)
- ↓ 4月 実証運行事業者選定手続き開始
- ↓ (業者選定作業、運輸局手続き資料準備)
- ↓ 6月 事業者決定
- ↓ (運輸局手続き、バス停設置、広報周知等)
- ↓ 8月 実証運行開始
- ↓ (※実証運行期間は1年間を予定。また、実証運行の評価期間は令和4年8月～令和5年3月までを予定。)
- ↓
- (令和5年度)
- ↓ 4月 評価・検証 ※検討中のコミュニティバス評価指標を適用
- ↓ 7月 実証運行終了
- ↓
- 本格運行 or 計画の見なおし

運行経路・停留所位置箇所(案)



※実際の運行は、学研奈良登美ヶ丘駅から「③」の停留所を経由する8の字の左回りと、「⑩」の停留所を経由する8の字の右回りの交互運行とする。